

通訳電話サービスのご紹介

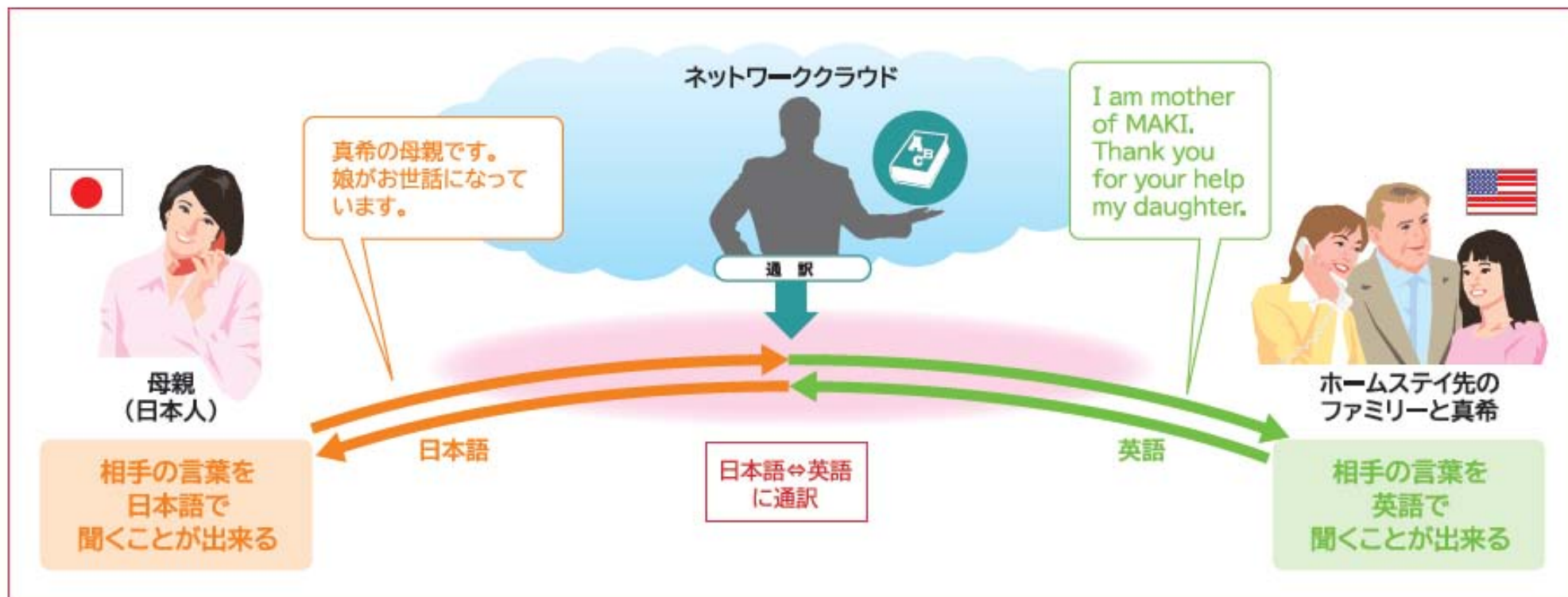
2012年2月3日

NTTドコモ

1. 通訳電話サービス概要

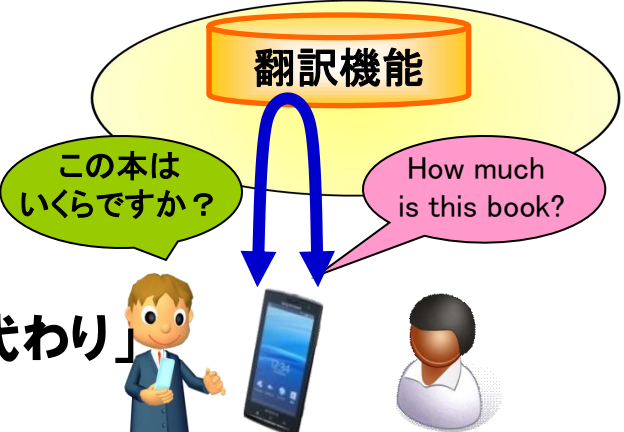

通話中の音声を自動的に翻訳して、相手に伝えることができるサービスです。
利用者はまるで通訳を介して会話するように、母国語を使った会話が可能となります。

サービスイメージ



2. 通訳電話サービスの特徴 ~①遠隔会話対応~

一般の翻訳ツールのような使い方(一人利用・対面会話型)だけでなく、遠隔での電話による会話(遠隔会話型)においても、利用可能です。

利用の仕方	一人利用型 or 対面会話型	遠隔会話型
概要	<p>対面型での会話を、文字と音声でサポート</p>  <p>「辞書代わり」</p>	<p>遠隔での会話を、文字と音声でサポート</p>  <p>「通訳電話」</p>

- Android :iTranslator (個人)
- iPhone :VoiceTra (Nict)
- iアプリ :しゃべって翻訳(ATR-trek)

ドコモの通訳電話サービス

(1)対面会話型と、(2)遠隔での電話による会話(遠隔会話型)の二つの使い方が可能なことにより、様々なシーンで活用できます。

対面でも・・・

離れたところでも・・・

みなとみらい線に乗って・・・

How do I go to 'Yokohama Chinatown'?



(1)対面会話型

Can I make a Reservation on tenth of next month?



はい。予約できますよ。何時からご利用ですか？



(2)遠隔会話型

一般の翻訳ツールのような使い方だけでなく、母国語の異なる二者間での会話に利用することを想定し、コミュニケーションがスムーズに行えるように工夫しております。

- リアルタイムにスピード翻訳(実質的にも、体感的にも)
 - レスポンス優先/精度優先の2つのモード
 - 認識/翻訳結果の逐次出力

○文字と音声の2つのメディアで確実に伝える

○音声の性別を認識して自然な会話

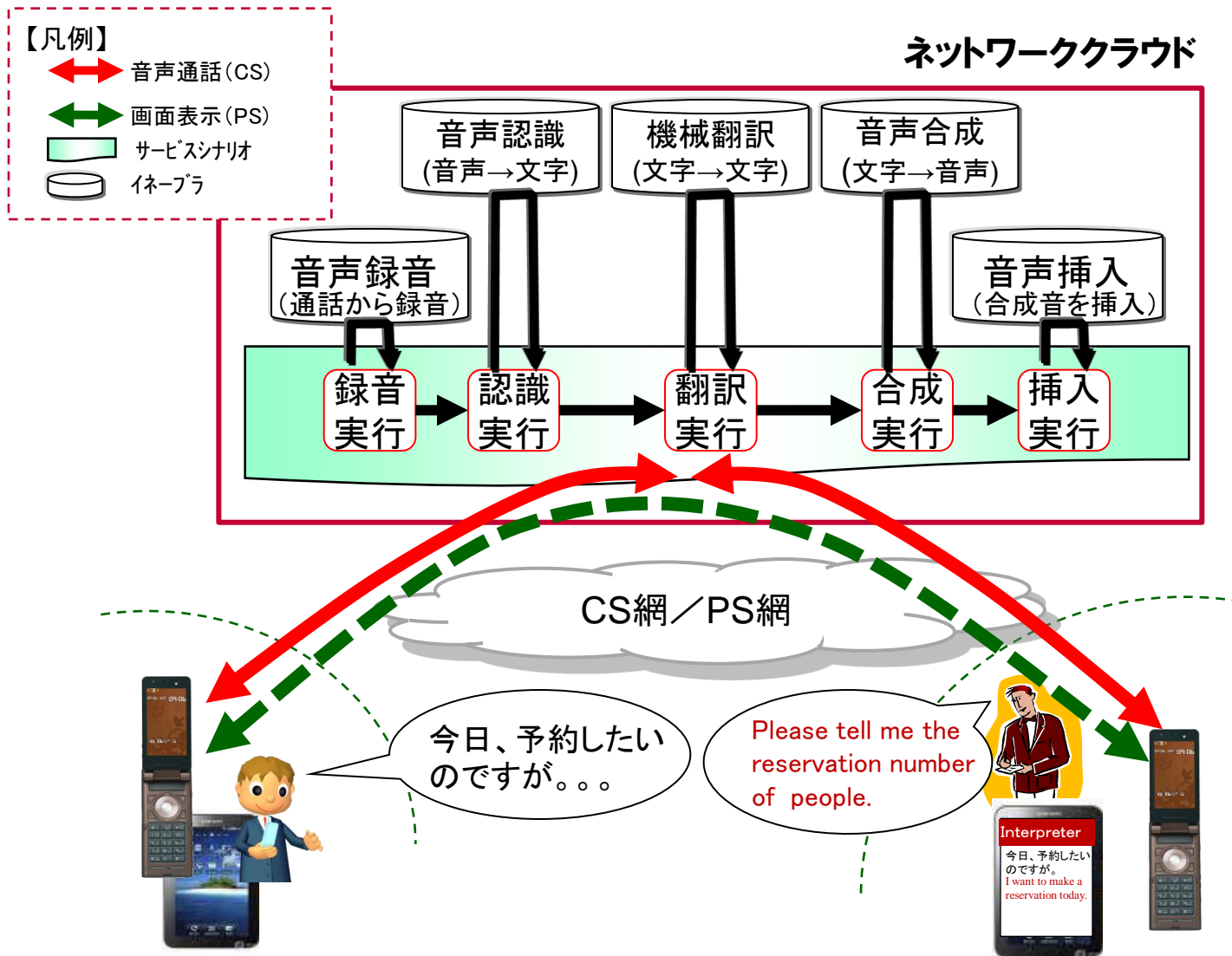
遠隔会話型の場合、上記に追加して

○言葉のニュアンスや周囲状況などの非言語情報も伝える

○音声のみであれば、フューチャーフォンでの固定電話でも使える

実際にご覧下さい

通信キャリアならではの音声通話に複数のインターネット系技術を組み合わせてサービスを実現しております。また、各機能の追加や置き換えが容易に出来るような形態にて実現しております。



【実施期間】

2011年11月～2012年3月

【翻訳言語】

日本語 ⇔ 英語/韓国語/中国語(中国語は2012年1月から)

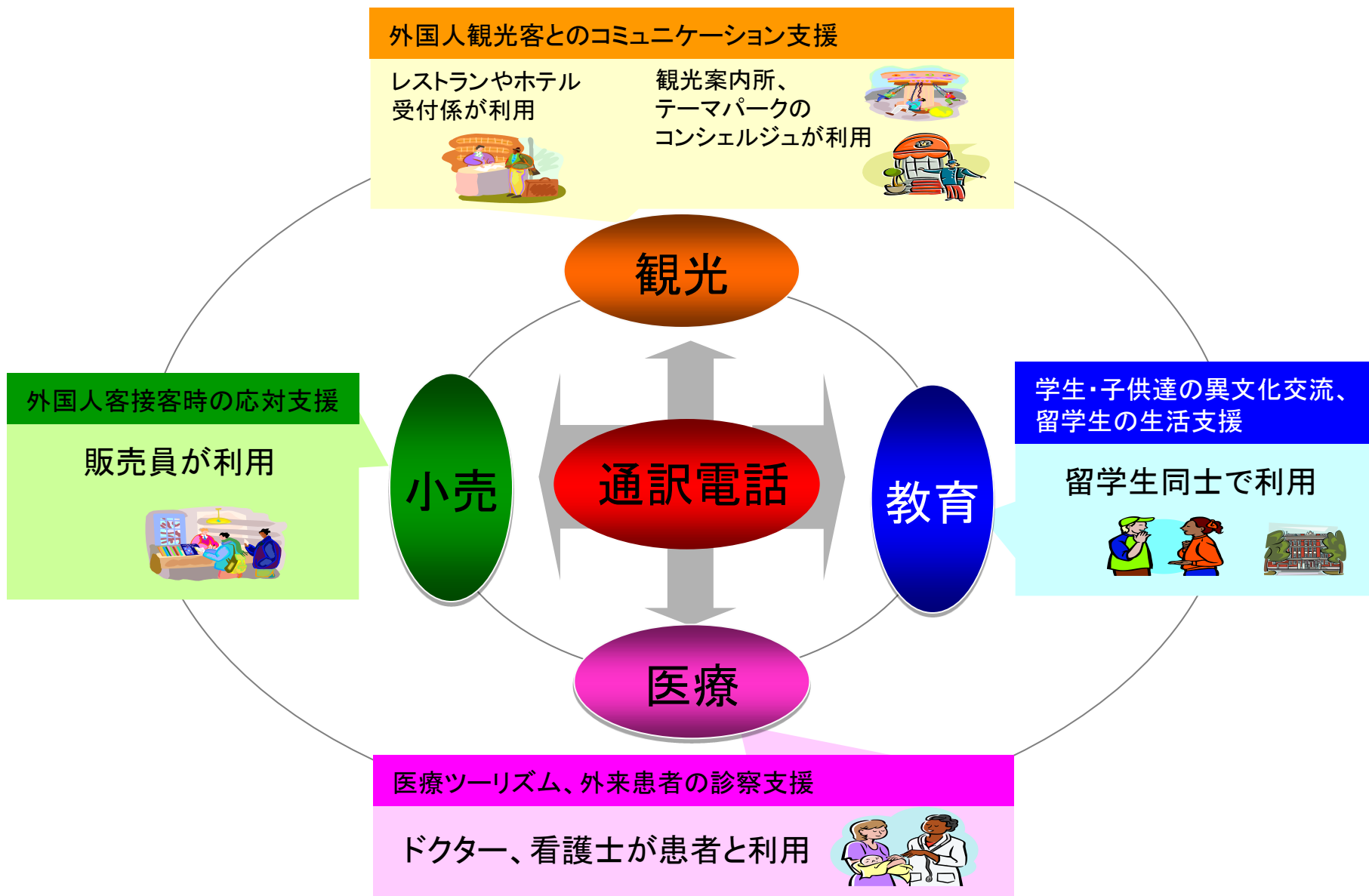
【目的】

- ・利用頂けるシーンの抽出
- ・基本性能の向上(精度向上等)

【利用者】

- ・タイアップ企業ユーザ
- ・公募ユーザ(募集人数:400名)

(参考) 多様なタイアップによる試験サービス



- **認識 / 翻訳精度向上**

- **多言語化**

- **ユーザビリティ向上**

- **利用制限の解消**

 - ⇒ **本格的なサービス展開の実現**

 - ⇒ **(更に)コミュニケーションにおける**

 - **その他の障壁の解消**

 - **新たな価値の付加による「驚き」の提供**